



「力のコーディネーター 入門コース関西 2021」

～態癖へのアプローチ～

筒井塾 咬合療法研究会 関西支部 コデンタル 1日コース



講師 筒井 照子
(筒井塾主催)

『力のコーディネーターになりましょう。
ベーシックな力のコントロールはコデンタルスタッフの仕事です。』

歯科疾患を持った患者さんへの関わりとして、これまではプラークコントロールを主体とした『炎症のコントロール』が中心でした。
最近では、患者さんの生活習慣や『態癖』を把握し、改善を支援する、つまり『力のコントロール』を行うことで、患者さんの健やかな成長発育やエイジングを達成できるという考え方が取り入れられてきています。
『力のコントロール』を、歯科医師だけでなくコデンタルスタッフの方々も共有することで、患者さんにより信頼される歯科医院づくりができると思います。
あなたも『力のコーディネーター』として、患者さんにより身近に関わってみませんか。

今後、開催される『力のコーディネーター認定』につながるコースとなります。今まで参加された方も、初めてご参加くださる方も充実した内容の講演会となりますので、たくさんの歯科衛生士・歯科助手および受付の方の参加をお待ちしております。



対象：コデンタルスタッフ (Dr可) 定員：100名

2021年5月9日(日)

10:00~17:00

ZoomによるWeb開催

参加費： 歯科医師 4,000円
コデンタルスタッフ 2,000円
学生 1,000円

※医院単位の参加はありません。
参加人数分の参加費が必要となります。

- *本セミナーは、Web開催 (Zoom) となっております。
- 視聴環境 (アプリダウンロードなど) の事前準備お願い致します。
- *登録に関しては、お一人ずつとなります。
- 人数分の参加費を振込にてお支払い下さい。
- *セミナーまでに、ミーティングIDなどをメールにてご案内します。
- *ご記入後、FAXにてお申込みください。
- *振込み控え「振込証明書」を領収証としてご利用ください。
- *ご入金後の返金はいたしかねますのでご了承ください。
- *問い合わせはFAXあるいはメールにてお願い致します。

事前申込 締切 2021年5月2日(日)

振込先：播州信用金庫 西神南支店

普通 1145471 ヨシエケンジ

※振込手数料は各自ご負担いただきますようお願い致します。

医院名 (お勤め先)

メール
アドレス

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

お名前 (Dr・DT・DH・DA・受付・学生)

ご住所 〒

参加費合計 ¥

TEL: () FAX: ()

●お申込み・問い合わせ 咬合療法研究会事務局

FAX: 03-3269-8372 mail: jim@22i.gr.jp

主催 筒井塾 咬合療法研究会 関西支部 (担当: 任)

力のコーディネーター 入門コース関西（Zoom開催）のご案内です。

昨年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止となりましたが、今年度はWeb（Zoom）での開催という運びとなりました。コデンタルスタッフに『力のコーディネーター』を広く知って頂くために、コデンタルスタッフ対象の内容となっております。歯科医師の受講も可能です。

演者は、筒井照子先生をはじめ、歯科医師のみではなくスタッフも含めた以下の通りとなっております。

コデンタルスタッフの皆さんのご参加をお待ちしています。

咬合療法研究会関西支部
力のコーディネーター 入門コース関西担当
任 順興

【日時】

2021年5月9日（日）10：00～17：00

Web（Zoom）開催

【演者予定】

- ・筒井 照子先生
『力のコーディネーターが育って欲しいPart1』
『咬合基本治療「力を診る」Part2-1』
『咬合基本治療「力を診る」Part2-2』
- ・筒井歯科医院 歯科衛生士2名
- ・延藤 秀樹先生
- ・松村 圭一朗先生
- ・まつむら歯科クリニック 歯科助手1名
- ・宮田 匡人先生
- ・宮田歯科医院 歯科受付1名

※Zoomでの視聴となります。

※詳細に関しては、申込（FAXにて）、入金後に事務局よりご案内メールを送信致します。

※連絡先として、申込の際はメールアドレスの記載をお忘れのないようご注意ください。

「力のコーディネーター」が育って欲しい

北九州市開業 筒井 照子
歯科衛生士 松本 早津紀
歯科衛生士 池邊 春香

歯科臨床は「力と炎症のコントロール」で大半賄えます。「炎症」は臨床に定着しており、今はきれいな歯肉、プラークのない口腔が常識です。しかし、「力」は種々の原因が複雑に絡みあっており、術者側の「力の解明」も、又、患者さんに「口腔の力」を理解していただくことも至難です。

そのため、両者の橋渡しの仕事として衛生士による「力のコーディネーター」を提唱しています。

歯科医と共に患者さんの訴えを聞き、疾病に関係しているかもしれない形態の成り立ち、個体差の中でのよくない生活習慣と発症との関係、あるいは将来発症するかもしれない可能性などを考え、患者さんに理解していただく仕事です。衛生士が歯周治療におけるプラークコントロールを行うのと同じように、ベーシックな力のコントロールを行うのは同じことです。

多くの「力のコーディネーター」が育って欲しいと願っています。